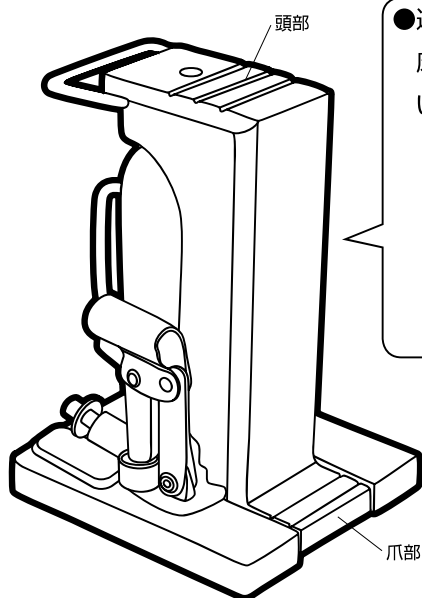


ジャッキ

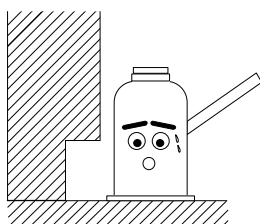
油圧工具

爪部があることで、隙間から重量物を持ち上げることでできる器具です。

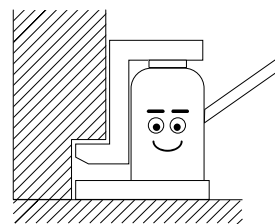
油圧爪つきジャッキ [ゆあつめつきじゃっき]



●通常のオイルジャッキは重量物と床面との間にジャッキが納まらな
いとジャッキアップできません。

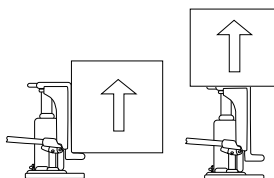


●爪つきジャッキは、爪が入る隙
間(20 ミリ程度)さえあれば、
ジャッキアップできます。



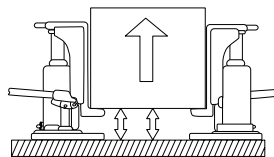
●持ち上げる

もっとも基本的な使い方です。
爪・頭の両方が使えるため、使
い道も2倍です。
爪部の許容荷重は、頭部の約
1/2の荷重となります。



●位置を合わせる

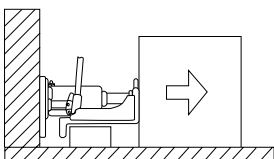
油圧式の特長は、ミリ単位の微
調整ができることです。機械の
レベル合わせなど、デリケート
な作業に適しています。



●押す

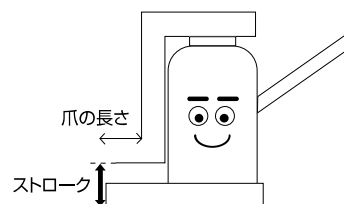
機械のセッティングなどで、少
し横に押したいというときがあ
ります。壁などで反力を受け、
ジャッキを横にして使います。

※横押しができないタイプも
あり、メーカーごとに仕様が
異なるので確認が必要です。

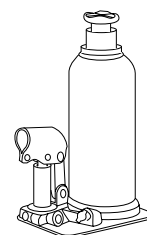


ココミテ COCO MITE

- 必要な爪部・頭部の許容荷重(t)を確認してください。
- 必要なストローク(揚量)(mm)を確認してください。
- 必要な爪の長さ(mm)は標準かロングかを確認してください。



・油圧(オイル)ジャッキ標準タイプ

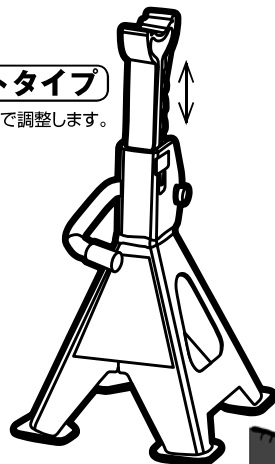


ジャッキ等の上昇後の突然の滑り、降下を防ぐための補助品です。

ジャッキスタンド

ラチェットタイプ

レバーで調整します。

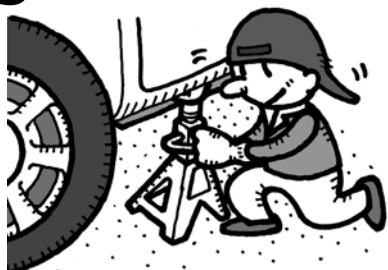


特長

- ・車載ジャッキ、油圧ジャッキなどは突然の滑り、降下などの危険性があり、安全のためジャッキスタンドを掛けて固定して作業をします。

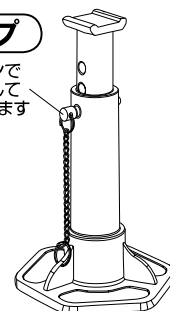
使用方法

ジャッキをかける位置にジャッキスタンドをかけ、高さをピン、ラチェットで合わせます。



ピン固定タイプ

ピンで差して止めます



- ・軽量であるため、持ち運びが便利です。

注意事項

傾斜している地面では、ジャッキスタンドに横方向の力が加わるので、破損、転倒などにより積載物が落下し、大変危険です。必ず平坦な場所でご使用ください。

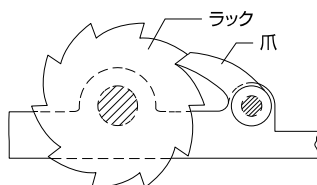
ラチェット機構について

機械工学で、動作方向を一方に制限するために用いられる機構です。

一般にラチェットは歯車または「ラック」からなり、多くの場合、歯止めないし「爪」を組み合わせます。

ラックは歯車の一種ですが、通常の歯車と異なり、歯を傾けてあります。この傾きがラチェットに方向性をもたらしています。

爪は薄いですが頑丈な突起物であり、ラックにもたれ掛かるように配置されます。ラックが適する方向(図では反時計方向)に回転する時は、爪は容易に歯を乗り越えてまた元の位置に落ち着きますが、逆方向に回そうとすると、爪が歯に食い込むので回転させることができません。



ココミテ COCO MITE

- ラチェットタイプとピンで固定するタイプがありますので確認してください。
 - 許容荷重(t)、高さ(mm)に合わせて選んでください。
- ※2台セットで使用します。